

JIS

プラスチックフィルム及びシートー 水蒸気透過度の求め方（機器測定法）

JIS K 7129 : 2008

(JPIF/JSA)

平成 20 年 3 月 20 日 改正

日本工業標準調査会 審議

(日本規格協会 発行)

日本工業標準調査会標準部会 化学製品技術専門委員会 構成表

	氏名	所属
(委員長)	宮 入 裕 夫	東京電機大学
(委員)	江 村 智 之	(元)日本プラスチック工業連盟
	奥 山 通 夫	社団法人日本ゴム協会
	笠 野 英 秋	拓殖大学
	加 茂 徹	独立行政法人産業技術総合研究所
	田 中 誠	財団法人鉄道総合技術研究所
	高 野 忠 夫	財団法人化学技術戦略推進機構
	高 橋 信 弘	東京農工大学
	西 川 輝 彦	石油連盟
	西 本 右 子	神奈川大学
	林 田 昭 司	社団法人日本化学工業協会
	堀 友 繁	財団法人バイオインダストリー協会
	中 田 亜洲生	昭和シェル石油株式会社
	大 石 奈津子	財団法人日本消費者協会
(専門委員)	村 井 陸	財団法人日本規格協会

主 務 大 臣：経済産業大臣 制定：平成 4.8.1 改正：平成 20.3.20

官 報 公 示：平成 20.3.21

原 案 作 成 者：日本プラスチック工業連盟

(〒106-0032 東京都港区六本木 5-18-17 化成品会館 TEL 03-3586-9761)

財団法人日本規格協会

(〒107-8440 東京都港区赤坂 4-1-24 TEL 03-5770-1571)

審 議 部 会：日本工業標準調査会 標準部会 (部会長 二瓶 好正)

審議専門委員会：化学製品技術専門委員会 (委員長 宮入 裕夫)

この規格についての意見又は質問は、上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 基準認証ユニット産業基盤標準化推進室 (〒100-8901 東京都千代田区霞が関 1-3-1) にご連絡ください。

なお、日本工業規格は、工業標準化法第 15 条の規定によって、少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され、速やかに、確認、改正又は廃止されます。

JIS K 7129 : 2008

プラスチックフィルム及びシート—
水蒸気透過度の求め方（機器測定法）
解説

訂正票

位置	誤	正
解説 箇条7 原案作成委員会の構成表	坪井弘次	辻井弘次

訂正票とは、規格本体以外（解説ほか）に対する正誤を表します。

平成20年4月1日作成

白 紙

目 次

	ページ
序文	1
1 適用範囲	1
2 引用規格	1
3 用語及び定義	2
4 原理	2
5 試験片	2
5.1 試験片の形状	2
5.2 試験片の数	2
5.3 試験片の厚さ測定	2
6 状態調節	3
7 試験方法	3
8 試験結果	3
9 試験報告	3
附属書 A (規定) 感湿センサ法による水蒸気透過度の求め方	4
附属書 B (規定) 赤外線センサ法による水蒸気透過度の求め方	7
附属書 C (規定) ガスクロマトグラフ法による水蒸気透過度の求め方	10
附属書 JA (参考) JIS と対応する国際規格との対比表	14
解 説	18

まえがき

この規格は、工業標準化法第 14 条によって準用する第 12 条第 1 項の規定に基づき、日本プラスチック工業連盟 (JPIF) 及び財団法人日本規格協会 (JSA) から、工業標準原案を具して日本工業規格を改正すべきとの申出があり、日本工業標準調査会の審議を経て、経済産業大臣が改正した日本工業規格である。

これによって、**JIS K 7129** : 1992 は改正され、この規格に置き換えられた。

この規格は、著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が、特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は、このような特許権、出願公開後の特許出願、実用新案権又は出願公開後の実用新案登録出願に係る確認について、責任はもたない。

プラスチック—フィルム及びシート— 水蒸気透過度の求め方（機器測定法）

Plastics—Film and sheeting— Determination of water vapour transmission rate—Instrumental method

序文

この規格は、2003年に第1版として発行された **ISO 15106-1** 及び **ISO 15106-2** 並びに 2007年に発行された **ISO/DIS 15106-4** を基に、技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお、この規格で側線又は点線の下線を施してある箇所は、対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて、**附属書 JA** に示す。

1 適用範囲

この規格は、エンボスなどのない表面が平滑な、プラスチックフィルム、プラスチックシート及びプラスチックを含む多層材料の感湿センサ法、赤外線センサ法及びガスクロマトグラフ法による水蒸気透過度の求め方について規定する。

注記 この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を、次に示す。

ISO 15106-1 : 2003, Plastics—Film and sheeting—Determination of water vapour transmission rate—Part 1 : Humidity detection sensor method

ISO 15106-2 : 2003, Plastics—Film and sheeting—Determination of water vapour transmission rate—Part 2 : Infrared detection sensor method

ISO/DIS 15106-4 : 2007, Plastics—Film and sheeting—Determination of water vapour transmission rate—Part 4 : Gas-chromatographic detection sensor method
(全体評価 : MOD)

なお、対応の程度を表す記号 (MOD) は、**ISO/IEC Guide 21** に基づき、修正していることを示す。

2 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格のうちで、西暦年を付記してあるものは、記載の年の版を適用し、その後の改正版（追補を含む。）は適用しない。西暦年の付記がない引用規格は、その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS K 6900プラスチック—用語

JIS K 7130 : 1999 プラスチック—フィルム及びシート—厚さ測定方法

注記 対応国際規格 : **ISO 4593**, Plastics—Film and sheeting—Determination of thickness by mechanical scanning (MOD)